

市P連だより

あきたっ子

平成18年7月18日

No.98



発行 秋田市PTA連合会 市P連シンボルマーク
編集 総務広報部
事務局 秋田市山王二丁目1-53山王21ビル内
☎866-2248 FAX 866-2252
E-mail:akitapta@cna.ne.jp
http://www.akita-pta.jp/

子どもたちが新世紀の担い手として成長してくれることを願い、「あきたっ子」としました。



豊岩小学校全校児童がたんざくにそれぞれの願いを込めて

豊岩石田坂町内



新屋田尻沢町内

鹿嶋流し

鹿嶋人形に笹巻きや柏餅をお供えして子どもの成長を祝い、祈り、厄災除けの願いを掛け、罪障を人形に託し、鹿嶋船に乗せ町内を練り歩き川（雄物川）に送り流す。子ども達の息災と安全、無事な成長を祝い祈る先祖からの行事。鹿嶋——古い風習のひとつであったが、秋田佐竹藩主の旧領地の茨城県の鹿嶋神宮を崇める鹿嶋信仰が結びつき、現祭りの形、名称になったと思われる。地域により多少形式が異なる。今、子ども達の安全・安心が問題になっております。祭りごと準備など献身的に動いてくれる地域の頼もしい支え、協力がかかせない。

「子ども達とともに」



秋田市PTA連合会
会長 吉田 幸雄

残念なことにとってもつらく、やるせない事件が県内で起きてしまいました。裁判で確定してはいないので断定はできませんが、仲間のPTA会員の男児が、つい先日まで会員であった者に殺害されたとされる件です。

家に鍵をかける習慣が薄かった頃、やや煩わしさと共に機能していた地域のコミュニティ。二重に鍵をかけなければ安心・安全はなけり前とされる今、あの頃当たり前にあった「まま食ったが？」という、子どもたちへの声かけはどこへいったのでしようか。今の時代に合った「まま食ったが？」という環境を私たちが創れないものでしょうか。

市P連の活動目標に、『スマートメディアに対するリテラシー教育の推進活動に努める。』とあります。子どもたちが騙されたり、欲望の餌食にならないためにも、また、自己決定ができる真の『生きる力』を身につけるためにも、私たちに与えられた大切な機会です。

子どもたちが受ける教育は、『教育の憲法』とも言われる『教育基本法』に則って行われていなければならぬので、そうなるべくして行っているのか。

国会での『改正(案)』は継続審議となりましたが、日本PTA全国協議会のアンケートでは、現行の『教育基本法』を読んだことのない人が圧倒的多数の中で、『中教審答申を踏まえさらに議論したほうがよい』が七十五・五%にも達しています。これはなにを意味しているのでしょうか。

ご存知のようにPTAは、Parents and Teachers Associationの略ですが、これは保護者も教師も対等平等の立場で、子どもたちのために協力する関係です。子どもたちを取りまく環境が大きく変化する中で、命を大切に、子どもたちを守り、育て、そしていっしょに成長していけるのは私たちにだけです。

『子どもたちがいて、学校があり、PTAがあります。』子どもたちが投げやりではなく、自分を大切に考へ、自分に誇りを持てるように、無理をしない可能なところを協力しあい、みなさんと力を合わせていきたいと思います。

平成18年度 秋田市PTA連合会役員

会 長	秋田西中学校 吉田 幸雄	監 事	八橋小学校 佐藤 均 東小学校 益子 和秀 河辺小学校 河辺 幸彦
------------	--------------	------------	---

副 会 長	秋田市小学校長会副会長 泉小学校長 鈴木 廣司 秋田市中学校長会副会長 土崎中学校長 櫻田 文一	常 任 委 員	秋田市小学校教頭会 伊藤 英子 豊岩小学校教頭 秋田市中学校教頭会 齋藤 民雄 秋田西中学校教頭	専 門 部 長	〈総務広報部長〉 秋田北中学校 川村真奈美
	〈総務広報部担当〉 土崎南小学校 淡路 定明		聖霊中学校 長岡 孝康 豊岩中学校 佐々木 隆 河辺中学校 畑山 和文		〈生活安全部長〉 豊岩中学校 安田 義男
	〈生活安全部担当〉 広面小学校 佐藤真貴子 城南中学校 伊藤久美子		港北小学校 明珍 彰 土崎中学校 相楽 裕 牛島小学校 鈴木 雅人 大住小学校 佐藤 隆		〈文化研修部長〉 川尻小学校 柿崎裕美子
	〈文化研修部担当〉 下新城小学校 吉成ひろ子		旭北小学校 白沢 啓 下北手中学校 信田 秀樹 桜中学校 武田 正子		〈保健体育部長〉 勝平中学校 永井 隆康
	〈保健体育部担当〉 戸米川小学校 長谷川富紀		浜田小学校 秋元 正人 金足西小学校 小野 博英 上新城中学校 佐藤 勝男 戸島小学校 大野 司		
	〈事務局長兼務〉 〈県P連担当〉 勝平中学校 船木 紀生				
〈事務局次長兼務〉 秋大附属小学校 辻 良之	事務局幹事 城南中学校 松岡 智子 事務局職員 竹嶋百合子				

食育で豊かな心

秋田県栄養士会会員 菊地 恵理子

みんなで食育 楽しく食育

「食育」とは何でしょう？
・生きる上での基本であつて、
知育、徳育及び体育の基本
となるべきもの
・様々な経験を通じて「食」
に関する知識と「食」を選
択する力を習得し、健全な
食生活を実践することがで
きる人間を育てること

では、今、なぜ食育なの
でしょうか？肥満や生活習慣病
の増加、栄養バランスの偏つ
た食事や不規則な食事の増加、
食の安全上の問題発生など、
食をめぐる現状は決して安心
できるものではありません。
そこで、特に子どもにとつて
の食育は、生涯にわたる健康
づくりの基礎となることから
あまり気負わず、親子のコミュ
ニケーションの場となる食卓
において、
家族そろつ
て食事をす
ることから
食育を始め
てみませ
んか。



朝ごはんの大切さ



朝食の欠食率は年々増加し
ております。朝食は「脳のめ
ざまし時計」「一日の活力源」
などと言われ、皆さんよくご
存知だと思えます。朝は時間
がなくなりがちだったり、食
欲があまりわかないなどの理
由から欠食しがちな朝食。
朝食をおいしく食べるには
「夕食、夜食の食べすぎに注
意」

「早寝、早起きの心掛け」
などちよつとした生活の見直
しをしてみましよう。また、
「ご飯、パンなどの「炭水化物」
。バター、油などの「脂肪」
。魚、肉、たまご、乳製品な
どの「たんぱく質」
。十分な野菜を摂取すること
などを考えた、効率の良い食
事内容の工夫で大切な一日を
元気に過ごしたいものです。

スナップ あきたっ子



6月24日(土) 地藏田遺跡「弥生っ
こ村」での、木柵復元体験の
様子



6月19日(日)
夢へ向かってトライ!!
秋田北中 vs 将軍野中



6月17日(土)
中総体ががんばりました!
この一球に思いを込めて!
豊岩中 vs 下浜中



6月25日(日) ヤートセ秋田祭
みなと WAKAHATO. Jr
「大町賞」受賞! (土崎南小)



6月25日(日) ヤートセ秋田祭
SAKURA スーパースマイル KIDS
「準大賞」受賞! (桜小)



6月17日(土)
輝く最高の舞台へジャンプ!
秋田北中 vs 秋田東中

スナップあきたっ子
写真募集!!

秋田市PTA連合会 総務広報部 秋田市山王二丁目1-53
TEL 018-866-2248/FAX 018-866-2252
E-mail:akitapta@cna.ne.jp http://www.akita-pta.jp/

子どもの安全確保について



秋田市安全・安心まちづくりチーム
チームリーダー 佐藤 唯直

藤里町での小学生児童殺害事件は県内の子ども保護者のみならず、学校や地域住民、防犯関係者を震撼させました。私も行政関係者にとっても、誠に残念で痛恨の思いでなりません。

当チームでは、日本一安全で安心な秋田県を目指して、「地域の安全は地域で守る」という考えで、犯罪の起りにくいまちづくりを推進するため、県民の防犯意識の啓発や地域における自主防犯活動への支援、さらには児童の安全確保等に関する各種防犯指針を普及するなど様々な取り組みを行っております。

特に、子どもの安全確保については、チームと教育庁、県警本部とが相互に連携しながら、県民の皆様にも見守り活動への参加・協力を呼びかけるとともに、市町村や自主防犯活動団体など一体となつて取り組んでおります。

このような地域の人々による子どもの見守り活動に加え、子ども自身の「自分の身は自分で守る」という意識を高めていくことも大変重要であり、

チームでは市町村と協力し、地域安全マップ作製事業を全市町村の小学校で実施することとしていきます。これは、子ども自身が実際に住んでいる地域をフィールドワークして、「入りやすく、見えにくい場所」をキーワードに、犯罪の起りやすい場所を見つけ出し、それを「地域安全マップ」にまとめ上げる作業を通して、子ども自らの犯罪から身を守る力を伸ばしていくものです。

PTAの皆様には、本事業へのご理解とご協力をお願いするとともに、地域ぐるみでの子どもの安全確保体制の充実・強化に引き続きご尽力下さいますようお願いいたします。

総会報告

事務局長兼務副会長 船木 紀生

秋田市PTA連合会は平成十八年度定期総会を五月二十七日に秋田市文化会館にて、秋田市教育長高橋健一氏をはじめ多数のご来賓をお迎えして盛大に開催しました。

はじめにPTAの振興発展に対し多大な貢献をされた方々に、会場の大きな拍手の中、当会より功労者表彰が行われました。

赤田会長は挨拶で松尾芭蕉の「不易流行」を引用しながら、この時代をしつかり受け止めPTAの原点を考え実行する大切さを説いた後、本総会で前向きに新しい会長を選んで欲しい旨の勇退の表明をされ、後任に吉田幸雄氏（西中）が新会長として選出されました。

吉田会長は「子どもたちのために、協力しあい、皆さんと力を合わせて頑張りたい」と挨拶で述べ、また赤田氏を当会の顧問に就任して欲しい旨を議場に諮ったところ、他の議案同様に満場一致をもって可決されました。

最後に赤田氏をはじめ市PTA連功労者に会場の大きな拍手の中で感謝状が贈呈され、総会を終了いたしました。



高橋秋田市教育長

子どもの安全は親と地域の連携プレー

生活安全部長 安田 義男

平成十八年度市PTA連生活安全部員研修を、六月十四日文化会館にて開催しました。平日の夕方でしたが、非常に関心が高く、多くの方が通学路の安全確保・交通安全の街頭指導の仕方・ストーカー被害対策、子供の安全・安心確保と護身術などの、注意点・指導方法・実演など熱のこもった研修となりました。子供の安全は警察・学校など行政機関の協力、親と地域の連携の大切さも考えさせられました。各地域での指導、支援、ご協力をよろしく願います。

見る人、読む人の視点で

総務広報部長 川村真奈美

さる六月十七日に総務広報部員研修会が行われました。

当日は中総体の開催日と重なりましたが、多数の方々に来ていただきました。講師の秋田市企画調整広報課の井筒渉主席主査の講演は非常に具体的に分かりやすく、資料は今後の広報作りにより参考になるものでした。初めでも気負うことなく取り組めるように思えました。よりたくさんの方々に読んで頂ける広報を作れそうな予感がした一日でした。



講演中の井筒主席主査

あしがき

初めての作業に戸惑うばかりでしたが、少しでも力になる事ができた事に喜びを感じます。より良いものを目指して今後も活動はまだまだ続きます。よろしくお願い申し上げます。

山王中学校
児玉ひとみ